

『デジカメ星空』とは？

デジタル一眼レフカメラを使って夜空の明るさを測るキャンペーンです。これまで夜空の明るさを測る方法といえば、リバーサルフィルムを使った測定やSky Quality Meterといった専用の測定器を使う方法が一般的でした。私たちは、デジタル一眼レフカメラを使い、簡単かつ精度よく夜空の明るさを測定する方法を提案しています。多種多様のカメラを使って測定ができることを確認するため、『デジカメ星空診断』と名付けた公開実験を展開します。

Phase 1 ～デジカメ特性診断～

デジカメの基礎データを集めるため、特性診断を行ないます。測定項目は輝度特性を求めめるためのステップウェッジの撮影とダークフレームの撮影です。ぜひご参加下さい。

【開催場所】

原村星まつりブース 8月7日～9日
胎内星まつりブース 8月下旬

【診断項目】

- ・輝度特性 (γ 特性) 測定
- ・ダークノイズ測定

※測定データはお持ち帰りいただけます。

Phase 2 ～夜空の明るさ調査～

デジタル一眼レフカメラで夜空を撮影し、データをキャンペーンサイトから投稿します。星空公園では頂いたデータを解析し、測定結果を公表します。

【必要なもの】

- ・デジタル一眼レフカメラ
+標準レンズを使用します (ズームレンズ可)
- ・リモートコントローラ
- ・三脚

【調査期間】

2009年10月10日(土)～23日(金)の20時30分から22時です。世界的に夜空の明るさを調査する"GREAT World Wide STAR COUNT"にあわせて行ないます。

【調査ポイント】

調査するポイントは特に決めていません。自宅やお気に入りの観望ポイントなど、お好きな場所で調査にご協力下さい。

【調査方法】

- カメラの設定を行なう
マニュアル(M)モードに設定します。
露光時間をBULB設定、F値を4.0に設定します。
(F4.0より暗いレンズは絞りを開放にします)
ISO感度を400に、ノイズリダクションをONにします。
保存形式をJPEGではなくRAWにします。
ピントをマニュアル(MF)にし、無限遠(∞)に合わせます。
- カメラを真上に向ける
カメラの視野の長辺を東西にあわせ、カメラを真上に向けます。このとき、直接光が入らないように気をつけて下さい。
- 撮影する
リモコンを使ってシャッターを切ります。
露出時間は30秒、60秒、120秒の3コマです。

【参加方法】

申し込みは不要です。9月下旬までに調査マニュアルをキャンペーンのウェブサイトにて公開します。撮影終了後、データファイルをキャンペーンのウェブサイトから投稿してください。

使えるカメラは？

以下のデジタル一眼レフカメラが使用可能になる予定です。

Canon

EOS-1D / EOS-1Ds
EOS-1D Mark II
EOS-1Ds Mark II
EOS-1D Mark II N
EOS-1D Mark III
EOS-1Ds Mark III
EOS D30 / EOS D60
EOS 10D / EOS 20D / EOS 20Da
EOS 30D / EOS 40D / EOS 50D
EOS 5D / EOS 5D Mark II
EOS Kiss Digital
EOS Kiss Digital N
EOS Kiss Digital X
EOS Kiss X2
EOS Kiss F

OLYMPUS

E-1 / E-3
E-30
E-300 / E-330
E-400 / E-410 / E-420
E-500 / E-510 / E-520

Panasonic

DMC-L1
DMC-L10
DMC-G1

PENTAX

*ist D / *ist DS
*ist DL2 / *ist DL
K100D / K100D Super
K10D / K20D / K200D
K-m

FUJIFILM

FinePix S2 Pro / FinePix S3 Pro
FinePix S5 Pro

Nikon

D1 / D1H / D1X
D2H / D2Hs / D2X / D2Xs
D3 / D3X
D100 / D200 / D300 / D700
D70 / D70s
D50 / D80 / D40 / D40x
D60 / D90

SONY

DSLR-A100
DSLR-A200
DSLR-A300
DSLR-A350
DSLR-A700
DSLR-A900

ドック
星空公園『デジカメ星空診断』キャンペーン

ウェブサイト：<http://dcdock.kodan.jp/>

問い合わせ先：dcdock@kodan.jp

スタッフ：小野間史樹・大川拓也・原田泰典・伊藤絢子・鈴木安由子・佐藤幹哉・福島英雄

